プログラム



Ver.0723

20IC 行事部

Play the Game !!

「スカウティングのあらゆることをゲームとして眺めるなら、スカウティングは楽しくなる。その場合、我々はチームに加わり、それぞれが自分の持ち場で味方が良くなるようにプレーする。そして、その精神を身につけたとき、単なるゲームをしているのではなく、偉大なゲームをしているということが分かる。」「ゲームをしなさい･･･見物するのではなく。」「ゲームが楽しいかどうかは、やってみることだ」（ロバート・ステファンソン・スミス・ベーデン - パウエル）



友情

新たな出会いを作なければキャンポリーではない！

B-P は、「国境を越え、スカウティングという目標を一つにした、世の中を良くしようという仲間が集まり、語り、行うことによって学ぶ！　を実践すれば、どんなに素晴らしい世の中がこれからできるだろうか！」と語っている。

「友人」はいつの間にか「同志」となり、そして、かけがえのない「仲間」となる。そんな機会を B-P は作ってくれた。それは性別を越え、年齢を越え、そして住んでいる世界を越えていく。

それは、このスカウト運動に入っているからこそできる、素晴らしい出会いの場なんだ。スカウト同士、指導者同士、いろんな人がいろんな出会いを感じる。それがキャンポリーの素晴らしさなんだ。

キャンポリーは、限りなく楽しい。それは、君たち自身が積極的にかかわるからだ。他の人にやってもらっても、待っていても、与えられても、それを感じることはきっとできない。自ら進んで仲間と関わるから楽しい。仕事を分担し、助け合い、協力し合うことで絆が生まれ仲間となれるから楽しい。責任を果たし、不平不満を言わず、真心を込めて進んで物事を行うことで信頼される、人との関わりが変わる。だから活動が楽しくなる。みんなでルールを守る。制約の中でいかに快適にしていくかを考える。工夫する。仲間達と同じ土俵で競う。だから楽しい。

それをするからスカウトだ。それができるからスカウトなんだ。

Play the Game ！！



愉快

自ら楽しまなければ、自ら面白くしなければキャンポリーではない！

それがキャンポリーの素晴らしさだ。

「スカウトは皆兄弟（姉妹）！」そして「話し合うことによって、問題はすべて解決できる（戦争のない素晴らしい世の中）！」という B-P の理念によって、1920 年に第1回の世界ジャンボリーがロンドンのオリンピアで開催されてから 102 年、茨城県連盟の戦後の再建から 70 年の今年、2021 年。第 20 回茨城県キャンポリーが「大和の森」高萩スケジュールフィールドで開催される。このキャンポリーでスカウティングスピリットを体で感じてほしい。

Catch the Scouting Spirits ！！



感動

スカウティングの素晴らしさを体感できなければキャンポリーではない！

朝もやが立ちこめるキャンプサイトに、目をこすりながら炊事当番が出てくる。そして朝食を作り始める。どこの隊でも同じような光景が繰り広げられている。

美味しい朝食を『いただきま～す！』の元気な声で食べ始める。

さぁ、1日の始まりだ。

昼は隊プログラムや常設プログラム。夜は他の隊との交歓会だ。友と出会い、友と語り、1日が過ぎていく。

開会式で、キャンポリーの素晴らしさを体感し、キャンポリーナイトでおもしろさを体験し、閉会式で感激を味わう！

この運動のすごさ、多彩な仲間、そして、キャンポリーに参加して良かった！と誰もが感じる喜びだ。

スカウトだけでなく、指導者も一生忘れない思い出となるだろう。

茨城にスカウト運動が始まって 70 年。
変わった。
人も代わり、世の中も変わり、心も変わり、スカウティングのスタイルも変わってきた。
でも、B - Pの「願い」はいつになっても変わらない。「ちかい」と「おきて」というコンパスを私たちは忘れてはならない。
閉会式のとき
「感謝」と「良い思い出」を残せるよう
そして
「ちょっと成長した自分」を発見することができるよう
4 日間の「時間」を大切にすごそう！！

Scouting is Fun ！！

20IC は、各隊・班がそれぞれ企画・計画・実施する**各隊プログラム**と、大会として行う**全体行事**（開会式、キャンポリーナイト、閉会式等）、そして、大会本部（行事部）が行う、**常設プログラム**があります。

CHECK

各隊プログラム



各隊独自プログラムの例

会場及び周辺でできること

1. 立木伐採プログラム（県連に申請が必要）
2. ハイキング　土岳、竪破山
3. サバイバルハイキング　（大和の森ｽｶｳﾄﾌｨｰﾙﾄﾞ内）
4. 採集プログラム　草、魚、昆虫
5. パイオニアリング　現地丸太使用可
6. シャワークライミング　別エリアに滝あり

＊花貫水系は本支流とも漁業権の設定はないようです。

＊ここに掲載した内容は、ごく一部です。各団で現地下見を実施した上で計画・実施してください。また安全対策は万全で万全にして んでください。

プログラムにおけるコロナ感染予防対策

【新しい生活様式を定型化する】

- 各隊・各班で活動を行う際は、コロナ感染防止計画書とチェックリストなどを作成する。
- 手洗い、マスクなど活動の中で一定のルールを決めて、スカウト自らが取り組む。

【スカウト活動の開始時・終了時】

- 活動開始時及び終了時には、かならず「手洗い」をする。

【整列、報告】

- 整列するときは、スカウト相互の身体的距離を 1m 以上とること。指揮指導者とは 2m。
- 集合完了時の報告は、その場で行うこと。

【ゲーム・プログラム】

- スカウトが密集したり、近距離で組み合ったり、接触したりするゲームやプログラムは避ける。
- 各自でそれぞれの身体的距離を 1m 以上とること。

【ソング、いただきます、ごちそうさま】

- ソングの合唱はする場合は、広々としたところで。
- 『いただきます」「ごちそうさま」は心の中で感謝の気持ちで。

【ハイキング】

- 想定・ストーリーを取り入れて、より楽しめるハイキングを。
  ⓐ密集、密接にならないように工夫してプログラムを行う。
  ⓑ呼気が激しくなるような運動を伴うアップダウンのあるコースは避ける。

【登山やトレッキング】

- 狭い登山道に多くの登山者が集中するコースは避ける。
  ⓐ密集、密接にならないコースを選択して行うこと。
  ⓑ歩行中は身体的距離（2m 以上）を空けること。
  ⓒ体力が大幅に消耗するような、アップダウンの激しいコースや長距離のコースは避ける。

【その他の活動】

- 水を飲むときは、蛇口から直接ではなく、自分専用ボトルに水を入れ、そこから飲む。
- 清潔な流水が使用できない場合、ウエットティッシュや手指消毒剤が使えるようにしておく。
- 「3 つの密」を避けること、共通の用具は消毒すること、呼気が激しくなるような運動は避けること等を勘案して、活動の教育効果、感染のリスク等について、十分に検討を行った上で、実施する。

全体プログラム

CHECK

今回の県キャンポリーは、合同野営大会の形式をとっていますが、茨城県連盟の公式大会として実施します。
そのため「開会式」「閉会式」のセレモニー、県内のボーイスカウトが一堂に会、交流し親睦を深める機会である「キャンポリーナイト」を全員が参加する「全隊プログラム」として実施します。



開会式　8/8 16:30～（集合完了 16:20）

○集合

1. 集合　（16:20）
2. 場所「アリーナ」

○今年度 隼、富士章取得スカウト紹介

○第 20 回茨城県連盟キャンポリー開会式

1. 国旗、世界スカウト旗、県連盟旗入場
2. 開式の辞
3. 国旗儀礼
4. 名誉大会長挨拶
5. 来賓挨拶
6. 来賓紹介
7. 祝電披露
8. 大会長開会宣言
9. スカウト宣誓
10. 閉式の辞
11. 来賓退場

＊15:30 より予行演習を行います。次の方はアリーナ前に集合ください。
- 各隊の旗手（隊旗持参）
- 旗手 3 名（国旗、世界スカウト旗、県連旗）
- 代表スカウト（感謝のことば、スカウト宣言）



＊1　開会式、閉会式は全員参加です。
＊2　必ず制服・大会キャップを、スマートに着用して参加してください。
＊3　スカウト、指導者はアリーナ観客席に、1 人分の席を空けて着席してください。

○スカウト募集
【開会式】
- 旗手:VS 3 名（国旗、WS 旗、県連旗）
- 代表スカウト:BS 1 名（スカウト宣誓）

＊応募につきましては、7 月 25 日までに、県連事務局に所定の様式で提出してください。尚応募多数の場合は、大会運営本部にて抽選の上決定いたします。



いまこそ つどえ！　70 周年前夜祭

8/8　19:30～20:30

♪「こよい この森に～ 楽しきまどいせ～ん 燃えよかがり火よ～ 歌えはらからよ～」
今年、茨城県連は創立 70 周年を迎えます。そこで、70 周年を記念して、火を囲みながら、みんなで楽しむプログラムをやっちゃいます。

1. 隊旗入場
2. 70 周年ストーリー
3. シークレットプログラム

＊1. 前夜祭は、任意参加です。
＊2. 参加各隊から隊旗、三脚と隊旗旗手 1 名の出演をよろしくお願い致します。は制服着用。
＊3. 服装は旗手以外は自由です。
＊4　スカウト歌集を持参ください。.

キャンポリー（いばら）ナイト

8/10　19:00～20:50



８月 10 日の夜は、茨城キャンポリー恒例の「キャンポリー（いばら）ナイト」です。
みんなで、ソーシャル・ディンタンスを撮りながら楽しい「祭り」を作り上げましょう！！



○スケジュール

18:00　屋台などの準備開始　（場所は当日指定いたします）
19:00　キャンポリーナイト開始
19:15　ステージオープン　（出し物の順番は当日指定いたします）
20:50　キャンポリーナイト終了
21:30　後片付け終了

地区でやること

1．屋台

- ●１台
- ●飲食、ゲーム、クラフトなど（飲食については食中毒防止、感染予防のため衛生管理を徹底し、パック等で個装にて販売することとします。
- ●屋台はアリーナエリアに点在させ間隔をとります。また、並ぶ場合も間隔をとる工夫をとってください。

＊内容把握のため、指定書式（大会書式集）にて事前申請をしてください。
＊屋台での販売の対価は、キャンポリー通貨を使用するものとし、価格設定は、100 キャンポリー / 点とします。
＊材料（飲食物、クラフト材料、光熱 、梱包費等含む）は、１点あたり、￥100 未満とします。準備数量については、大会本部より連絡いたします。材料費は、単価×指定数(130)で支給予定。(要レシートまたは、領収書)
＊雨天の場合、スカウトホールにて実施。
＊屋台での販売は、現金ではなくキャンポリー通過（イーボ）を、一人あたり 300 イーボ（50 イーボ×６枚）支給いたします。
＊キャンポリーナイト中は原則としてマスク着用、屋台での商品購入前に手の消毒、ソーシャルディスタンスを徹底してください。



地区・隊でやること

2．いばらナイト・ステージ出演

- ●各地区で最低でも１組の出演をお願いします。
  内容は → 競技、ゲーム、歌、演劇、その他
- ●時間：　５分程度
- ●参加単位：　BS ＝班単位、VS ＝個人、チーム
- ●当日エントリー可能（事前が原則）

＊飛び入り参加ＯＫ。ステージ司会者がその場で募りますので、意思表示をして参加してください。
＊時間の関係で、飛び入り参加できない場合もあります。





閉会式

8/11　8:30～9:00　（集合完了 8:20）

○第 20 回茨城県連盟キャンポリー閉会式

1．集合
2．開式の辞
3．連盟歌斉唱
4．大会長挨拶
5．県連盟コミッショナー講評
6．閉会宣言
7．国旗降納
8．閉式の辞
9．解散

＊１　閉会式は全員参加です。
＊２　服装は、制服・大会キャップです。
　　スマートに着用して参加してください。

たがいに競え！　常設プログラム

○常設プログラムは、キャンポリーが持つ本来の意味である「班が競って No.1 を目指す！」を実現するために、大会本部が実施するものです。
○参加は右の条件を満たせばOK。→→→→→
○プログラム実施時間内であれば、いつでも、何度でも参加可能です。

プログラム実施時間　　8/9,10　9:00-16:00

詳しくは大会本部掲示板に掲載します。





ジャンボリー日本一プログラム

所要時間 45 分

火を絶やすな　「火おこし」

♪わこうどの心のうちに　燃ゆる火を　この世に輝く　かがり火を
　火を　火を　火を　火を　火を絶やすな

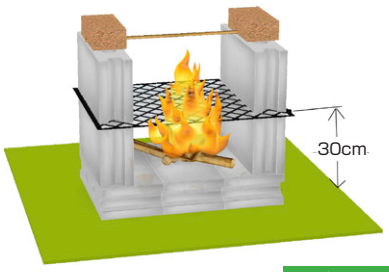
・・・ってなことで、スカウトソングの「火を絶やすな」を歌ってみました。この火は君たちスカウトの情熱の火である。その火を日本一にまで高めて、「スカウト茨城ここにあり！」を全国に轟かせよう。この日本一プログラムは、来年実施される第 18 回日本スカウトジャンボリーのプログラムを、特別にここ茨城で実施するのです。

全国のスカウト諸君、「来るなら来い！！」

概　要

班対抗火おこし競技。班対抗のタイムトライアル
用意された材料でかまどを作り、持参した薪等を組んで火をつけ、ひもを焼き切る。

ルール



① かまどは用意された材料で作る。作り方は指定する。
② 持参した薪等を組む。（薪組みの高さは地上 30cm とする）
　持参する薪・焚き付けは「自然の樹木」とし、参加班が用意する。その配分は問わない。薪等の量は指定の袋（配付予定）1 つに入るだけ。
③ マッチで火をつける。マッチ 2 本以内で火がつかない場合は失格。
④ 競技時間は 30 分間（ひもを火で焼き切れなかった場合も失格）。
⑤スタートから ひもを焼き切るまでの所要時間を競い合う。

注意事項

＊タイムトライアルだが火を扱うので、慌てず確実に作業を行う。
＊競技後は、後片付けと原状回復を行う。
＊確実に消火し、燃えさし（燃えきらないままで残ったもの）は所定の容器に入れる。
＊自分だけでなく、回りの状況をよく確認して作業を行う。
＊班長は全体を把握し、班員の安全管理を怠らない。
＊雨天実施　ただし豪雨その他、行事部が判断した場合中止。

エントリー

＊先着 、班ごとに実施。　同時に３班まで。（先着順で、　4班目以降は次回となります）

個人持ち物・服装

＊長ズボン、半袖 OK、革手袋、帽子、マッチ、うちわ、袋に入れた薪

参加条件

1.「どの」常設プログラムに「いつ」参加するかは、班会議で決められていること。
2. それが班長会議で承認されており、参加のたびに隊長の参加許可が得られていること。
3. 班員全てが参加すること（体調不良等の場合を除く。ただし参加隊指導者の承諾を得ること）
4. 真剣に取り組む意志があること。（いい加減な気持ちでの参加はケガにつながるため）
5. 途中で投げださず、最後まで最善（Best）を尽くすこと。
6. 班員全員が、思いっきり楽しむこと。



交野第3団 HP より

ジャンボリー日本一プログラム

所要時間 45 分

わが旗かざし「班旗立て」

「♪ 班旗立て、班旗立て、君（班旗）と話したいことがある、それを思うとワクワクするよ
君が近くにいてもいなくても、 そんな素敵な日々です」（あいうえおんがく GReeeeN 改）
いつも班とともにある班旗、そんな班旗をどの班よりも早く立てようぜ。

概　要

班対抗「班旗立て競技」
班対抗のタイムトライアル
与えられた材料で班旗を自立させ、より高く（3m 以上）立てる

ルール

①用意された班旗の棒を 3 本を、それぞれロープでつないで自立する班旗を作る。
②班旗の高差は（班旗の上端）が 3m 以上。
③棒のつなぎに使う結びは、各班で考える。
④競技時間は 25 分。（時間内に立たなかった場合は失格）
⑤スタートから作業を完了して、15 秒の自立（手を離してから）までの所要時間を競う。

注意事項

＊タイムトライアルだが、慌てず確実にクリアする。
＊自分だけでなく、回りの状況をよく確認して行う。
＊持参する班旗は棒から外し支給された棒に付け替える。
＊班長は全体を把握し、班員の安全管理を怠らない。
＊雨天実施。ただし豪雨その他、行事部が判断した場合中止。

エントリー

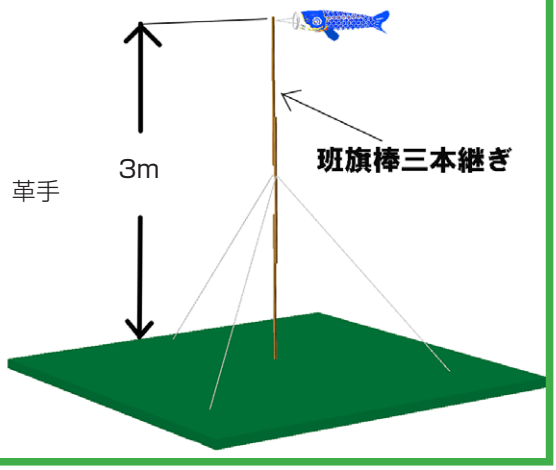
＊先着 、班ごとに実施。
同時に 3 班まで。（先着順で、
4班目以降は次回となります）

個人持ち物・服装

＊半袖、長ズボン、運動靴、キャップ、革手
もしくは 手滑り止め付き

班の持ち物

＊班旗（旗のみ）、紐 6 m： 6 本、
ハンマー： 1 個、





観察・推理系プログラム　　所要時間 45 分

ジョン・ブラン「手旗信号リレー」

「♪ ジョン・ブラン　手旗信号　ジョン・ブラン　原画練習　ジョン・ブラン　記号練習
　原姿はこれだ ♫」

「え゛～、いまどき手旗なんか古くさっ」・・・なんてことを言っているキミ！　それはちゃうでぇ！！　それはゲームなのである。信号通信ゲーム！　それを楽しんでやってたら、たまたま何か必要なときに手旗信号が役立っちゃった！！　なんだっぺよ。班対抗で競うことで、他の班に負けたくないから、より正しく、より高度にワザを高めていくんだよねー。　えっ？！　そんなの知ってるって？・・・あっそ (-_-#)。

概　要

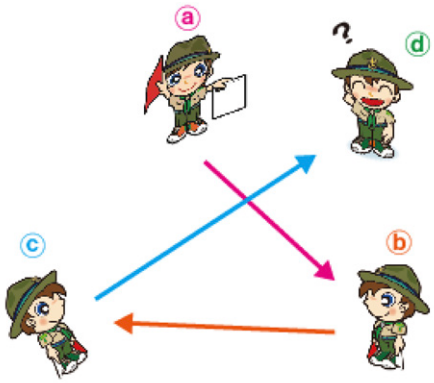
○班対抗手旗信号リレー競技。班対抗のタイムトライアル
○手旗信号を受信して、直ぐに 送信リレーする手旗信号による伝言ゲーム。手旗スキルの実践

ルール

①４つのポイント ⓐスタート → ⓑ → ⓒ → ⓓゴールの順に班のスカウトを配置する（ゴールは２人以上）。ポイントの設定は、あらかじめ行事部が行う。
②スタートの合図で ⓐスタートのスカウトに、問題文を伝える。
　そしてⓑ地点のスカウトに向け、その問題文そのものを手旗信号で送る。
③その問題文をⓑ地点→ⓒ地点→ⓓゴールへと伝える。
④ ⓓ地点のスカウトの１人は、受信した問題を解き、その解答を用紙に記入し、その用紙をⓐ地点の担当者用紙に提出する。
⑤スタートの合図から回答を提出するまでの所要時間を競う。

注意事項

＊競技中は絶対にしゃべらない。 情報が他の者に伝わってしまい不利になる
＊班長は全体を把握し、班員の安全管理を怠らない。
＊小雨実施　ただし豪雨その他、行事部が判断した場合中止。



エントリー

先着 、班ごとに実施

班・準備品

手旗（４式）、筆記用具など

○プログラムの結果発表

大会テーマは**「Play the Game！　～今こそつどえ！　たがいに競え！～」**です。そこで、この３つの日本一プログラム「火を絶やすな『火起こし』」「わが旗かざし『班旗立て』」「ジョンブラン『手旗信号リレー』」に参加した班の記録は、順位をつけて、大会本部前掲示板に掲示します。

＊ それぞれの常設プログラムの毎日のチャンピオンには、行事特製のチャンピオンフラッグが与えられます。班旗の棒に班旗とともに取り付けて、他の団や班に大いに自慢しよう
＊ また、常設プログラム実施期間を通して、最も優秀だった班には、班員全員に豪華記念品を贈呈する予定です。



20IC 会場見取図

①開会式の演技者集合場所
②常設、見学者プログラムの受付場及び
実施場所所


火を絶やすな
「火おこし」


ジョン・ブラン
「手旗信号リレー」


わが旗かざし
「班旗立て」


ロビンフッド
「アーチェリー」


IBグランプリin大和
「IBグランプリ」


名画を描こう
「絵描き体験」


エレメントコース
ハイキング
「アスレチック」

③大会本部掲示板
④救護所
⑤野営管理部

Ⓐ： あじさいウォーク
Ⓒ： チャレンジャーウォーク
Ⓐ： アリーナ通り
Ⓑ： B-P 通り

Ⓒ
1 地区
3 地区
2 地区
6 地区
5 地区
Rover
4 地区
Ⓑ
営火場
スカウトホール
5
4
Ⓐ
フォレストエリア
フィールドエリア
アリーナ　ステージ
ギャラリー
アリーナ
西
新平荘
（管理棟・宿泊棟）
ぱーやん沢
1
2
3
Ⓐ
Ⓑ
アッパーサイト
本部野営区
ローワーサイト
P
第 2 駐車場
本部野営区
第1駐車場
中戸川
ちーやん沢
中戸川
至 高萩

20IC（開会式・閉会式 入退場ルート）

